R4/2/28の検討会議内で事業所自己評価アンケート集計から良い点、改善点を付箋に書きだし抽出を行った。

職員による自己評価

**Ａ環境面**

・求人の進捗状況などが伝わっていない

・新卒が入りやすい方法はないか

・活動スペースは清潔

・職員の配置数は適当であると感じている

・出来る構造化は行えている

・カードが足りず、文字になっているので、要改善と思う

・環境を整える意識は全職員が取り組めたと感じている

**B業務改善**

・第三者による外部評価を受けていない

・業務改善は適宜行われている

・毎月の会議に組み込まれており、PDCAサイクルによる業務改善も行われている

・研修は出来ている

**Ｃ適切な支援の提供**

・アセスメントツールは改善の見直しは常に意識しているが、現状、適当なツールを使っている

・ガイドラインに沿った支援計画になっている

・家庭支援、地域支援は具体性に欠けている

・支援計画に沿った支援をおこなっている

・主に常勤が行っている

・個別活動と集団活動は行っているが、計画書の項目分けにはなっていない

・活動内容は固定化されないように工夫されている

・支援前後の打ち合わせは行われている

・支援前後の打ち合わせで、振り返りを行い、気づいた点などを共有している

・日々の支援の記録を徹底し、支援の検証、改善につなげている

・定期的にモニタリングを行い、個別支援計画の見直しの必要性を判断している

**Ｄ関係機関や保護者との連携**

・サービス担当者会議を行っているかわからない

・必要に応じて連携を図っているが、少ない

・必要に応じて、療育センターとは連絡が取れる関係性になっている

・保護者を通じて情報は得ているが、連絡体制を整える関係性には至っていない

・保護者からの意向があれば、行うが、移行先が必要としていないケースが多い

・保育所や認定こども園、幼稚園等との交流、活動する機会は公園で一緒に過ごす程度

・他機関と交流する関係性が築けていない

・参加していない

・保護者への家族支援プログラム等の支援は行えていない

・連絡帳を通じて、日々の困りごとがあれば、適宜相談支援をしている

・子どもの事について保護者と共通理解ができている

**E保護者への説明**

・㉟～㊲は全員が行えていると評価している

・保護者同士の連携支援までの積極的な取組みまでは至っていない

・保護者参観は行ったが、保護者会は行えなかった

・コロナ前は行っていた、交流事業が行えない状況

・㊵～㊷は全職員が行えていると評価している

・はぴねすの作品展展示会は行った

・地域住民を招待しての開かれた事業運営は個人情報や保護者の意向もあるので、慎重に対応し、

　現状、行っていない

**Ｆリスク管理**

・マニュアルは足りてないものがある

・避難訓練は定期的に行っている

・服薬の変更情報をタイムリーに聞き出せていない事はある

・アレルギー情報収集は行えている

・ヒヤリハット事例集は共有できている

・虐待防止をするため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている

・身体拘束の記載は計画書に記載しているが、周知が足りず、伝わっていない職員がいた